

公務員試験 ジャーナル

第44巻 臨増2号
2023年1月23日発行

特集
①

2022年度(令和4年度)国家一般職高卒／税務職員採用試験 国家一般職の申込者数、減少傾向続く

特集①では、共通の問題で試験が行われた国家一般職(高卒者)採用試験と税務職員採用試験の実施結果について、2022年11月に公表されたデータをもとに、その動向を追ってみる。

国家一般職(高卒者)採用試験

全体の状況(資料1)を見ると、申込者数は11,191人(前年度12,970人、前年度比86.3%)に減少した。一方、林業区分以外は採用予定数が増加したことを受け、最終合格者数は3,333人(前年度3,118人、前年度比106.9%)に増加した。女性の最終合格者数は1,237人(前年度1,116人、前年度比110.8%)とここ数年増加傾向にあり、合格者に占める女性の割合も37.1%(前年度比1.3ポイント増)と上昇した。

区別に見ると、事務区分は、申込者数が9,416人と前年度(11,187人)から大幅に減少し1万人を切った。しかし、最終合格者数は前年度から増加したため、競争率は前年度より1.1ポイント低い4.0倍となった。技術区分は、申込者数が減少

したものの最終合格者数が微増したことから、競争率は前年度より0.2ポイント低く1.7倍となった。農業土木区分および林業区分は、申込者数・最終合格者数とも増加したものの、競争率は前年度より上昇した。

なお、事務区分および技術区分の地域別の実施結果については、資料2を参照してほしい。

税務職員採用試験

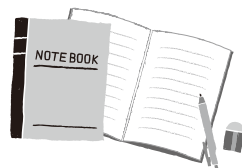
全体の状況(資料1)を見ると、申込者数は6,523人(前年度7,239人、前年度比90.1%)と減少、最終合格者数も採用予定数減を受け1,656人(前年度1,809人、前年度比91.5%)と減少したため、競争率は前年度より0.1ポイント低い3.9倍となった。女性の最終合格者数は685人(前年度728人、前年度比94.1%)と前年度からは減少したものの、最終合格者に占める割合は41.4%(前年度比1.2ポイント増)と4割を占める。

なお、試験区分別の実施結果については、資料3を参照してほしい。

資料1 ● 2022年度(令和4年度) 国家一般職(高卒者)／税務職員採用試験実施結果

| 試験区分 | 申込者数(人) | | 最終合格者数(人) | | 競争率(倍) | 採用予定数(人) | |
|---------|---------|--------------|--------------|------------|--------------|----------|-------|
| | うち女性 | うち女性 | うち女性 | うち女性 | | | |
| 国家一般職高卒 | 事務 | 9,416 | 3,791(40.3%) | 2,341 | 1,078(46.0%) | 4.0 | 1,265 |
| | 技術 | 1,285 | 206(16.0%) | 774 | 129(16.7%) | 1.7 | 540 |
| | 農業 | 実施なし | | | | | |
| | 農業土木 | 291 | 36(12.4%) | 161 | 21(13.0%) | 1.8 | 80 |
| | 林業 | 199 | 25(12.6%) | 57 | 9(15.8%) | 3.5 | 20 |
| | 合計 | 11,191 | 4,058(36.3%) | 3,333 | 1,237(37.1%) | 3.4 | 1,905 |
| 税務職員 | 6,523 | 2,078(31.9%) | 1,656 | 685(41.4%) | 3.9 | 900 | |

※()内は女性の割合。
※競争率=申込者数÷合格者数。



資料2 ● 2022年度（令和4年度） 国家一般職（高卒者）採用試験区分別実施結果

(人)

| 試験区分 | | 申込者数 | | 一次合格者数 | | 最終合格者数 | | 採用予定数 |
|------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 事務 | 北海道 | 517 | (207) | 272 | (106) | 176 | (78) | 60 |
| | 東北 | 823 | (366) | 243 | (114) | 167 | (85) | 80 |
| | 関東甲信越 | 4,615 | (1,775) | 1,876 | (741) | 1,387 | (605) | 730 |
| | 東海北陸 | 631 | (252) | 231 | (98) | 160 | (83) | 120 |
| | 近畿 | 609 | (254) | 180 | (85) | 144 | (73) | 100 |
| | 中国 | 423 | (183) | 77 | (38) | 59 | (31) | 35 |
| | 四国 | 247 | (109) | 60 | (26) | 43 | (21) | 20 |
| | 九州 | 1,201 | (518) | 239 | (113) | 165 | (85) | 95 |
| | 沖縄 | 350 | (127) | 51 | (21) | 40 | (17) | 25 |
| | 合計 | 9,416 | (3,791) | 3,229 | (1,342) | 2,341 | (1,078) | 1,265 |
| 技術 | 北海道 | 110 | (14) | 71 | (10) | 63 | (8) | 70 |
| | 東北 | 156 | (28) | 120 | (21) | 112 | (19) | 95 |
| | 関東甲信越 | 264 | (46) | 179 | (32) | 153 | (28) | 160 |
| | 東海北陸 | 121 | (18) | 96 | (14) | 85 | (12) | 60 |
| | 近畿 | 74 | (20) | 55 | (16) | 46 | (14) | 30 |
| | 中国 | 62 | (8) | 46 | (3) | 33 | (3) | 20 |
| | 四国 | 58 | (9) | 42 | (7) | 37 | (7) | 20 |
| | 九州 | 413 | (59) | 291 | (43) | 237 | (38) | 80 |
| | 沖縄 | 27 | (4) | 12 | (0) | 8 | (0) | 5 |
| | 合計 | 1,285 | (206) | 912 | (146) | 774 | (129) | 540 |
| 農業 | 実施なし | | | | | | | |
| 農業土木 | 291 | (36) | 183 | (26) | 161 | (21) | | 80 |
| 林業 | 199 | (25) | 76 | (12) | 57 | (9) | | 20 |
| 国家一般職高卒 合計 | 11,191 | (4,058) | 4,400 | (1,526) | 3,333 | (1,237) | | 1,905 |

※（ ）内は女性の内数。

※採用予定数は受験案内公表時の数値で、それぞれ「約～人」の意。

※農業土木、林業は事務局（所）単位ではなく、全国単位で募集している。

資料3 ● 2022年度（令和4年度） 税務職員採用試験区分別実施結果

(人)

| 試験区分 | 申込者数 | | 一次合格者数 | | 最終合格者数 | | 採用予定数 |
|---------|-------|---------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 北海道 | 223 | (77) | 90 | (38) | 50 | (24) | 40 |
| 東北 | 475 | (174) | 166 | (59) | 110 | (47) | 60 |
| 関東甲信越 | 2,152 | (676) | 1,078 | (347) | 630 | (258) | 340 |
| 東海北陸 | 795 | (232) | 367 | (118) | 188 | (77) | 120 |
| 近畿 | 950 | (240) | 464 | (136) | 283 | (105) | 130 |
| 中国 | 592 | (191) | 269 | (91) | 128 | (56) | 70 |
| 四国 | 272 | (85) | 126 | (40) | 64 | (28) | 45 |
| 九州 | 876 | (331) | 329 | (122) | 183 | (81) | 75 |
| 沖縄 | 188 | (72) | 45 | (13) | 20 | (9) | 20 |
| 税務職員 合計 | 6,523 | (2,078) | 2,934 | (964) | 1,656 | (685) | 900 |

※（ ）内は女性の内数。

※採用予定数は受験案内公表時の数値で、それぞれ「約～人」の意。

2022年度（令和4年度）国家専門職／特別職採用試験 皇宮護衛官を除き、申込者数が減少

特集②では、国家専門職採用試験と特別職採用試験の実施結果について、公表値を取りまとめた資料をもとに振り返る。なお、特別職のうち防衛省職員については、国家一般職（高卒者）採用試験合格者から採用されるため割愛する。また、税務職員については特集①を参照してほしい。

国家専門職採用試験

2022年12月現在、人事院より最終合格者数が公表されている国家専門職採用試験の実施結果（資料4）から動向を見てみよう。なお、職種によっては社会人対象の試験区分があるが、ここでは高卒者対象の試験にのみ触れる。

●刑務官

刑務官Aは男性、刑務官Bは女性を対象としており、それぞれ一般の採用枠に加えて武道経験者の採用枠がある。また、それぞれ試験地域ごとの採用となっており、個別の実施結果も公表されているが、紙幅の都合上割愛した。

まず一般採用枠となる刑務官Aと刑務官Bについて述べる。刑務官Aは申込者数2,502人（前年度2,758人、前年度比90.7%）、最終合格者数は561人（前年度505人、前年度比111.1%）。刑務官Bは申込者数854人（前年度937人、前年度比91.1%）、最終合格者数は230人（前年度229人、前年度比100.4%）。競争率は、申込者減・最終合格者増の刑務官Aが4.5倍（前年度比1.0ポイント減）、申込者減・最終合格者横ばいの刑務官Bが3.7倍（前年度比0.4ポイント減）であった。

武道経験者採用枠となる刑務官A（武道）と刑務官B（武道）も同様に、申込者数が減少。刑務官A（武道）は、申込者数405人（前年度420人、前年度比96.4%）、最終合格者数168人（前年度175人、前年度比96.0%）、競争率2.4倍（前年度と同）。刑務官B（武道）は、申込者数52人（前年度82人、前年度比63.4%）、最終合格者27人（前年度38人、前年度比71.1%）、競争率1.9倍（前年度比0.3ポイント減）。

●皇宮護衛官

申込者数は405人（前年度388人、前年度比104.4%）、最終合格者数は13人（前年度23人、

前年度比56.5%）となった。申込者数は微増したが、採用予定数減を受けて最終合格者数が半減したため、競争率は31.2倍（前年度比14.3ポイント増）と跳ね上がった。

●入国警備官

採用予定数が前年度より大幅に増加したことで、競争率が低下。申込者数は1,599人（前年度1,876人、前年度比85.2%）、最終合格者数は169人（前年度60人、前年度比281.7%）。最終合格者数の大幅増により、競争率は9.5倍（前年度比21.8ポイント減）と10倍を切った。

●海上保安学校

現時点で最終結果が出ているのは、船舶運航システム課程、情報システム課程、管制課程、海洋科学課程である。最終合格発表前の航空課程については、本稿では触れない。

✓船舶運航システム課程 申込者数2,977人（前年度比94.2%）、最終合格者数519人（同比95.2%）、競争率5.7倍（同比0.1ポイント減）。

✓情報システム課程 申込者数143人（前年度比93.5%）、最終合格者50人（同比116.3%）、競争率2.9倍（同比0.7ポイント減）。

✓管制課程 申込者数105人（前年度比99.1%）、最終合格者数24人（同比96.0%）、競争率4.4倍（同比0.2ポイント増）。

✓海洋科学課程 申込者数79人（前年度比81.4%）、最終合格者数20人（同比87.0%）、競争率4.0倍（同比0.2ポイント減）。

特別職採用試験

2022年12月現在、各機関より最終合格者数が公表されている特別職採用試験の実施結果（資料4）より動向を見てみる。なお、国会図書館一般職高卒については、2022年度も試験が実施されなかった。

●裁判所一般職（裁判所事務官・高卒）

裁判所一般職（裁判所事務官・高卒）は採用管轄区域別に実施結果が公表されている。これによると、最も競争率が高かったのは福岡高等裁判所の管轄区域の43.6倍（前年度比3.3ポイント減）で、前年度福岡と同じく40倍強と高競争率だった大

阪高等裁判所の管轄区域は、最終合格者増により20.3倍(同比21.0ポイント減)と大幅に下がった。一方、最も倍率が低かったのは東京高等裁判所の管轄区域で、13.7倍(同比5.3ポイント減)であった。

全体を見ると、申込者数は4,433人(前年度4,733人、前年度比93.7%)、最終合格者数は184人(前年度158人、同比116.5%)、競争率は24.1倍(同比5.9ポイント減)と、申込者数減・最終合格者数増により、競争率が低下した。

●衆議院一般職(高卒)

申込者数は820人(前年度比87.0%)、最終合

格者数は7人(同比87.5%)となった。申込者数の減少により競争率は117.1倍(同比0.6ポイント減)と前年より低くなったものの、依然として厳しい争いとなっている。

●衆議院衛視

申込者数は405人(前年度比89.8%)、最終合格者数は5人(前年度比83.3%)となった。申込者数減少・最終合格者数微減であったが、競争率は81.0倍(前年度比5.8ポイント増)となり、前年度より競争は厳しかった。

資料4 ● 2022年度(令和4年度) 国家専門職・特別職(高卒程度試験)実施結果

| 職種・試験区分等 | | 申込者数(人) | 一次合格者数(人) | 最終合格者数(人) | 競争率(倍) | 採用予定数(人) |
|----------------|-------------------|---------------|-------------|-----------|--------|----------|
| 国家専門職 | 刑務官 | | | | | |
| | 刑務A 全地域合計 | 2,502 | 1,154 | 561 | 4.5 | 380 |
| | 刑務B 全地域合計 | 854 (854) | 409 (409) | 230 (230) | 3.7 | |
| | 刑務A・B 合計 | 3,356 (854) | 1,563 (409) | 791 (230) | 4.2 | |
| | 刑務A(武道)全地域合計 | 405 | 210 | 168 | 2.4 | |
| | 刑務B(武道)全地域合計 | 52 (52) | 28 (28) | 27 (27) | 1.9 | |
| | 刑務A・B(武道)合計 | 457 (52) | 238 (28) | 195 (27) | 2.3 | |
| | 皇宮護衛官(高卒) | 405 (124) | 73 (23) | 13 (5) | 31.2 | 8 |
| | 入国警備官 | 1,599 (519) | 273 (81) | 169 (53) | 9.5 | 70 |
| | 海上保安学校学生 | | | | | |
| 船舶運航システム課程 | 2,977 (501) | 900 (121) | 519 (76) | 5.7 | 285 | |
| 航空課程 | 269 (15) | 93 (4) | | | 25 | |
| 情報システム課程 | 143 (36) | 66 (17) | 50 (13) | 2.9 | 50 | |
| 管制課程 | 105 (42) | 33 (13) | 24 (7) | 4.4 | 20 | |
| 海洋科学課程 | 79 (19) | 31 (7) | 20 (4) | 4.0 | 15 | |
| 合計 | 3,573 (613) | 1,123 (162) | | | 395 | |
| 特別職 | 裁判所一般職(裁判所事務官・高卒) | | | | | |
| | 札幌高等裁判所の管轄区域 | 285 (128) | 52 (25) | 12 (9) | 23.8 | 4 |
| | 仙台高等裁判所の管轄区域 | 568 (216) | 82 (27) | 19 (10) | 29.9 | 6 |
| | 東京高等裁判所の管轄区域 | 769 (316) | 141 (54) | 56 (30) | 13.7 | 15 |
| | 名古屋高等裁判所の管轄区域 | 384 (182) | 61 (32) | 18 (12) | 21.3 | 5 |
| | 大阪高等裁判所の管轄区域 | 508 (186) | 79 (35) | 25 (13) | 20.3 | 9 |
| | 広島高等裁判所の管轄区域 | 379 (175) | 57 (30) | 17 (9) | 22.3 | 7 |
| | 高松高等裁判所の管轄区域 | 187 (79) | 39 (15) | 6 (6) | 31.2 | 4 |
| | 福岡高等裁判所の管轄区域 | 1,353 (532) | 138 (51) | 31 (18) | 43.6 | 10 |
| | 合計 | 4,433 (1,814) | 649 (269) | 184 (107) | 24.1 | 60 |
| 国立国会図書館一般職(高卒) | | | | 実施なし | | |
| 衆議院一般職(高卒) | 820 (384) | 58 (非公表) | 7 (6) | 117.1 | 10 | |
| 衆議院衛視 | 405 (61) | 48 (非公表) | 5 (1) | 81.0 | 4 | |

※社会人対象の試験区分は割愛。()内は女性の内数。

※競争率=申込者数÷最終合格者数。

※採用予定数:2022年8月16日現在の数値で、それぞれ「約~人」の意。

刑務官については、区分別の採用予定数が「若干名」とされている場合は通算できないため、空欄とした。

※刑務Aは男性、刑務Bは女性が対象。刑務官は地域ごとの採用だが、ここでは全地域の合計を掲載。

なお、刑務Bおよび刑務B(武道)の沖縄は実施なし。

『公務員試験ジャーナル』
バックナンバーについて

本年と前年の『公務員試験ジャーナル』のバックナンバーは、小社サイト「教材NAVI」でご覧いただけます。

高等学校のTOPページ(www.jitsumu-kyouzai.com/highschool/)より、「活用情報」→「指導情報」をご覧ください。